

4月1日から

「手動式」生ごみ処理機器も補助対象に！



市は、家庭から出る生ごみの減量化を推進するため、生ごみ処理機器の購入に対する補助金制度を設けています。今回は、さらに多くの皆さんが家庭内の生ごみ処理に取り組めるよう、新たに「手動式」生ごみ処理機器（機器に母材（専用発酵促進材）が附属しているものが対象）も補助の対象に加えます。

「手動式」生ごみ処理機器は、「電気式」生ごみ処理機に比べて安価で、電気代もかからず、経済的にも「エコ」なものです。あなたも「エコ」な生活を始めてみませんか？



「手動式」生ごみ処理機器
例：くるくるⅡ型

ベランダで生ごみを処理



生ごみは、細かく刻みます

3日前の生ごみは、ほとんど分解されています



※「手動式」生ごみ処理機器は、「電気式」と違い、電気を使わずに母材をかきまぜ、母材に含まれる微生物や酵素によって生ごみを分解します。

◆補助金額

購入額の半額（上限は3万円）

◆補助金の申請方法

●購入前に、用意したカタログや見積書（購入予定金額がわかるもの）、認め印、補助金交付申請書（市ウェブサイトからダウンロード可）を持って、廃棄物対策課へ

（市から補助金交付決定通知書、完了報告書、口座振替申請書が届く）
●購入後（クレジット不可）、完了報告書、口座振替申請書、領収書の写し、認め印を持って廃棄物対策課へ（市から補助金確定通知書が届き、指定口座に補助金が振り込まれる）

◆「手動式」生ごみ処理機器Q&A

Q 「手動式」生ごみ処理機器は、どこで販売していますか？
A 主に、インターネット販売や通信販売で購入できます。

Q 「手動式」生ごみ処理機器の価格は、どのくらいですか？
A 容器と母材セットで1〜3万円くらいです。

■富士市消費者運動連絡会 モニター調査を実施

【参加世帯】12世帯

【期間】平成21年8月〜10月

土に埋める手間が省けて楽に…

今まで、ぼかしバケツで生ごみを処理していましたが、1か月に何回か土に埋める作業が思ったより大変でした。今回使用した処理機器は、微生物によって生ごみが分解され消えてしまうので、土に埋める手間が省けて楽になりましたね。

使い方のコツは、微生物が分解しやすいように、あらかじめ生ごみを細かくすること。そして、母材の量に合った生ごみを投入することです。すべての生ごみを処理しようとする、微生物や酵素が上手に分解できません。処理機器のおかげで私の家では、生ごみを1か月に12キログラム程度も減らすことができましたよ。



手動式生ごみ処理機器の
モニター調査に参加した
勝亦 直子さん（今泉）

※補助金制度やモニター調査結果の詳細については、市のウェブサイトをごらんください。

問い合わせ 廃棄物対策課（市役所10階）

TEL (55) 27696 FAX (55) 05022